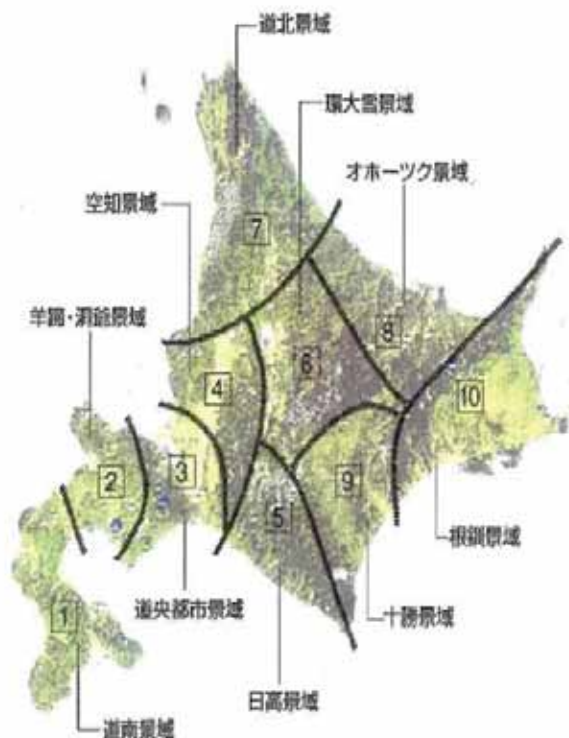


広域景観づくりのめやす「10景域」について

広大な北海道の景観づくりにおいては、広域での取り組みが重要です。

平成11年に策定された「北海道景観形成基本計画」では、地域ごとの景観特性からみて一体的なまとまりがあり、景観形成の目標を共有し、効果的な取り組みが期待できるエリアを「景域」と定義し、全道を10の景域に分けています。それぞれの特性を生かした広域景観形成のめやすとして、参考としてください。



1 景域の考え方

北海道は、地形や植生などの自然条件や、歴史・産業といった特徴の違いから、地域ごとに個性ある景観が形成されています。また、北海道の景観は雄大なスケールをもち、市町村の区域を超えて形成される場合が多くみられることから、地域が主体となった広域連携による取り組みが必要です。

この計画では、山並みや大きな河川などの骨格的な地形による視覚的な一体感に加えて、振興局区域や地域生活経済圏など社会的な地域区分を考慮し、道内を10の景域に区分しています。

「美しい北の国づくり」を具体的に進めていくためには、このような景域を念頭に置いて、地域での課題や方針を組み立てることが大切です。

2 景域を構成する6つの景観特性

広域での景観形成を進める上で、大きな「めやす」となる景域は、6つの景観特性(資源)に注目してつくられたものです。

- 広域都市景観... 歴史、生活文化、産業などに共通性が見られる複数の市町村や市街地が連続する景観
- 広域田園景観... 格子状、波状の畑や広大な草地などが市町村を超えて広がっている景観
- 広域自然景観... 市町村を超えて広がる森林や、山なみなど広い範囲から眺望できる景観
- 広域流域景観... 森と海を結び、さらに市町村を超えて連続する川がつくり出す景観
- 広域街道・沿道景観... 広域の観光ルートなど市町村を超えて連続する景観
- 広域沿岸景観... 相互に見通すことができるような、市町村を超えて展開する海岸線の景観

3 景域カルテ

景域カルテはそれぞれの景域において景観形成を進める際に必要な、基礎的な評価基準や指針となるもので、次の内容から構成します。

- 景域を構成する景観ゾーンと市町村
- 特徴的な景観資源などの特性
- 景観形成の課題
- 景観形成の取り組みの方向

次のカルテは、参考例として示したものです。

【景域カルテ】(※平成27年修正版)

1. 道南景域 2. 羊蹄・洞爺景域 3. 道央都市景域 4. 空知景域 5. 日高景域
6. 環大雪景域 7. 道北景域 8. オホーツク景域 9. 十勝景域 10. 根釧景域

景域カルテ

本州に近い植生、歴史的街並みのハーモニー

①道南景域



景域に含まれる(総合)振興局及び市町村

渡島総合振興局：函館市・北斗市・松前町・福島町・知内町・木古内町・七飯町・鹿部町・森町・八雲町・長万部町
 檜山振興局：江差町・上ノ国町・厚沢部町・乙部町・奥尻町・今金町・せたな町
 後志総合振興局：寿都町・黒松内町・島牧村

景域を構成する景観ゾーン

- 松前半島南部湾岸景観ゾーン
- 函館平野都市景観ゾーン
- 亀田半島湾岸景観ゾーン
- 駒ヶ岳周辺自然景観ゾーン
- 厚沢部川流域田園景観ゾーン
- 渡島半島西部湾岸景観ゾーン
- 奥尻島自然景観ゾーン
- 後志利別川流域田園景観ゾーン
- 内浦湾沿岸湾岸景観ゾーン
- 黒松内低地田園景観ゾーン

■景観の景観特性・課題・取り組みの方向・景観資源

要因・背景 観点	景域の景観特性	景観づくりの課題	取組の方向	典型的景観資源
自然	○道内では比較的温暖な気候であり、長万部と寿都を結ぶ黒松内低地帯以南では、本州に近い植生が見られる。函館山と駒ヶ岳（大沼）は、広域的シンボルとして共有されている。	○自然海岸の維持、海岸眺望の保全 ○道南特有の山林景観を形成する自然林、人工林、里山等の保全・育成	○日本海、太平洋、内浦湾沿岸に見られる海成段丘や海食崖、砂浜などの自然海岸をまもる ○ヒノキ・アスナロ・スギなど道南特有の植生条件による自然景観を育み、保つ	○大沼国定公園（駒ヶ岳・大沼・小沼・日暮山） ○松前矢越道立自然公園（矢越岬・白神岬・大島・小島） ○檜山道立自然公園（鷗島・奥尻島・夷王山・見市川） ○狩場茂津多道立自然公園（狩場山・泊川・茂津多岬・弁慶岬） ○恵山道立自然公園（恵山・日浦岬） ○横津岳 ○知内川 ○函館湾 ○大千軒岳 ○大野川 ○遊楽部岳 ○厚沢部川 ○函館山 ○後志利別川 ○遊楽部川 ○噴火湾
田園	○函館平野においては、道内では最も古くから稲作が行われ、水田が多く見られるが、畑作、施設園芸への転換も進みつつあり、農村景観が変化している	○農地縁辺部の景観阻害への対応 ○水田農家周辺の屋敷林の保全・育成	○函館平野の水田地帯に見られる本州的な農家や屋敷林などの周辺環境をととのえる ○厚沢部川、後志利別川域に広がる水田地帯で背景になっている里山を保ち、環境をととのえる	○八雲周辺の酪農地帯 ○大野平野の水田・畑作地帯（小規模ながら屋敷林もある） ○駒ヶ岳の裾野に広がる畑作地帯 ○後志利別川流域に広がる水田地帯 ○厚沢部川流域に広がる水田地帯
まち	○明治以前から開けた場所請負集落発展型の自然発生的市街地形成が特徴、江戸期以前の和風（江差、上ノ国、松前）明治以降の洋風、和洋折衷（函館）の歴史的建物・街並み景観が残されている	○函館都市圏の住宅地、工業団地、沿道商業地等、市街地拡大への対応 ○歴史的建物・街並み景観の保全・修景	○函館都市圏において市街地拡大に対応する景観づくりをすすめる	○函館・西部地区の歴史的な街並み ○松前・松前城と周辺の社寺仏閣 ○江差・いにしえ街道の歴史的街並み ○寿都・鯨御殿とまち中の土蔵 ○函館都市圏 ○日本海沿岸の漁村集落
広域湾岸景観・広域沿道景観 （自然・田園・まちの関係性）	○本州的な「街道」景観の形成が見られる	○貴重な赤松（並木）街道の保全・管理・修景	○地域共有のシンボルである駒ヶ岳・函館山等に配慮した眺望景観づくりをすすめる ○赤松街道、松前街道など共通のテーマをもって地域が連携できる広域沿道景観づくりをすすめる	○奥尻島を遠望できる視点場 ○国縫漁港（ワイングラス型の特徴的形態） ○国道5号の街道性（赤松街道） ○JR函館本線の地域連携性 ○玄関口としての役割を果たす拠点 ・函館港 ・函館空港/奥尻空港
北国らしさの創出 （その他・活動等）	○昆布干しや漁火など地域特有の一次産業を反映した生活風景が見られる	○地域産業の生産の場の環境整備	○函館、松前、江差で見られる歴史的資源の活用による景観整備とその他の歴史的な資源の再評価と活用をはかる	○南茅部・鹿部の昆布干し ○津軽海峡に浮かぶ漁り火

景域カルテ

シンボリック自然を中心に連環するまちたち

②羊蹄・洞爺景域



景域に含まれる(総合)振興局及び市町村

後志総合振興局：島牧村・寿都町・黒松内町・蘭越町・ニセコ町・真狩村・留寿都村・喜茂別町・京極町・倶知安町・共和町・岩内町・泊村・積丹町・神恵内村・古平町・仁木町・余市町・赤井川村
胆振総合振興局：伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町

景域を構成する景観ゾーン

- 渡島半島西部湾岸景観ゾーン
- 黒松内低地田園景観ゾーン
- 内浦湾東部湾岸景観ゾーン
- 洞爺湖周辺自然景観ゾーン
- 羊蹄山周辺丘陵自然景観ゾーン
- 積丹半島沿岸湾岸景観ゾーン
- 余市川流域田園景観ゾーン

■景観の景観特性・課題・取り組みの方向・景観資源

要因・背景 観点	景域の景観特性	景観づくりの課題	取組の方向	典型的景観資源
自然	○独立峰の羊蹄山、カルデラ湖の洞爺湖、有珠、昭和新山等の火山が地域のシンボリック景観である。また、積丹半島は、急峻な崖地と奇岩、岩礁群等により、海岸景観に変化がある	○自然海岸景観の保全、眺望ポイントの拠点施設の適切な整備 ○リゾート開発における自然環境保全の配慮と、周辺景観に調和した施設整備 ○河川流域の自然生態系保全とカヌー、ラフティング、スポーツフィッシング等の親水スポーツ拠点の適切な整備	○積丹半島に見られる海岸段丘、海食崖などの自然海岸をまもる ○尻別川流域とその支流の自然生態系をまもり、適切な整備を行う	○ニセコ積丹小樽海岸国定公園（ニセコ連山・雷電海岸・神威岬・積丹海岸） ○支笏洞爺国立公園（有珠山・昭和新山・羊蹄山・洞爺湖） ○赤井川周辺のカルデラの斜面 ○尻別岳 ○真狩川 ○歌オブナ林 ○余別岳 ○余市川 ○尻別川 ○積丹岳 ○朱太川 ○寿都湾 ○喜茂別川 ○噴火湾
田園	○中央部は羊蹄山を中心として高原丘陵地帯に畑作、牧場等の農地が広がっており、穏やかで雄大な田園景観をつくり出している	○丘陵地の畑地、牧場等の景観整備	○羊蹄山から洞爺湖周辺に広がる丘陵地の畑作において農家施設や周辺の環境をととのえる	○羊蹄山～洞爺湖あたりまでの高原丘陵地帯の畑地 ○岩内平野の水田地帯 ○尻別川河口部の水田地帯 ○羊蹄山周辺の丘陵地帯の畑地 ○伊達市の高原地帯 ○余市川下流部の果樹園
まち	○地域のシンボルでもある羊蹄山、洞爺湖のまわりに、町・村が連環状に位置し、一体感がある。また、日本海及び内浦湾には、海岸沿いに漁村が連なり、ごちんまりとまとまりのある市街地景観となっている	○地域のシンボルでもある山岳景観の前景となる里山景観、農家周辺景観や市街地景観の修景・整備・演出 ○主として岬状地形の付け根に位置する漁業集落のまとまりのある景観整備	○倶知安町、ニセコ町など羊蹄山を取り囲むまちにおいて豪雪地帯に配慮した市街地の基盤整備や羊蹄山への眺望を活かした住宅地整備を行う	○羊蹄山周辺の田園地帯に囲まれた市街地 ○内浦湾沿岸沿いのまとまりのある市街地 ○日本海沿岸に点在する漁村集落 ○ニセコ町の綺麗街道
広域流域景観・広域沿道景観・自然・田園・まちの関係性	○ぐるっと羊蹄、ぐるっと洞爺ミュージアムロードなど、広域的取り組みのテーマが多い	○道央圏及び空港、フェリーターミナル等から観光リゾート地へ至るアクセス沿道景観の修景・整備、阻害要素・要因への対応	○洞爺湖の周囲にある市街地でカルデラ斜面緑地を共有した景観づくりをすすめる ○羊蹄山を取り囲む田園地帯や沿道で地域のランドマークを阻害しない眺望型景観づくりをすすめる	○洞爺湖の温泉観光地 ○玄関口としての岩内フェリー港 ○広域性のあるフルーツ街道
北国らしさの創出 (その他・活動等)	○豪雪地帯の条件を生かした雪質の良いスキーリゾートが多い	○オフシーズンのリゾート施設周辺環境整備・修景	○ニセコ、ルスツ、洞爺湖などの観光リゾート地において周辺の景観に配慮し、環境の質を高める整備をすすめる ○ミュージアムロード、フルーツ街道など後志特有の田園部を結ぶグリーンツーリズムを共通のテーマとして連携した景観づくりをすすめる	○スキーを中心としたリゾート地 ○ミュージアムロード ○洞爺湖ぐるっと彫刻公園 ○余市港・古平港の水揚げ風景

景域カルテ

原生林を控えた平野に広がる道都圏

③道央都市景域



景域に含まれる(総合)振興局及び市町村

石狩振興局 : 札幌市・江別市・石狩市・恵庭市・千歳市・北広島市
 後志総合振興局 : 小樽市
 胆振総合振興局 : 苫小牧市・登別市・室蘭市・安平町・厚真町・白老町・むかわ町

景域を構成する景観ゾーン

- 内浦湾東部湾岸景観ゾーン
- 道都圏都市景観ゾーン
- 勇払平野東部田園景観ゾーン

■景観の景観特性・課題・取り組みの方向・景観資源

要因・背景 観点	景域の景観特性	景観づくりの課題	取組の方向	典型的景観資源
自然	○支笏洞爺国立公園を中心とした原生的自然。石狩湾、太平洋等の海の自然。札幌都市部に近接した野幌原生林等は、都市に身近な自然景観となっている	○都市生活に身近な原生自然の保全・管理・活用	○札幌都市圏の身近にある野幌原生林などの森林景観を育み、保つ ○札幌都市圏の背景にある支笏洞爺国立公園においてダケカンバなどの高山植生や動物の自然景観を育み、保つ	○支笏洞爺国立公園（支笏湖・倶多楽湖・樽前山・恵庭岳・空沼岳・無意根山・中山峠） ○道立自然公園野幌森林公園 ○滝野すずらん公園 ○石狩川 ○手稲山 ○千歳川 ○ウトナイ湖 ○地球岬 ○石狩浜 ○礼文華海岸 ○測量山
田園	○標高が低く平坦な道央低地帯地形の中で、都市近郊型の農業が営まれており、都市住民に潤いをもたらす田園景観をつくり出している	○市街地に隣接する農地の景観整備	○都市近郊にある田園地帯を市民農園や田園居住が行える都市交流型ゾーンとして位置づけ環境をととのえる	○都市近郊に広がる田園地帯
まち	○石狩平野、勇払平野の広がる道央低地帯の中に、小樽、札幌、千歳、苫小牧、室蘭等の都市群が連なり都市的景観を形成している。また、寒冷多雪な気候条件の中に都市人口が集中し、世界に類を見ない北方型都市圏を形成している	○寒冷多雪条件を配慮した建物及び公園、道路、住宅地等の整備と、北国らしい冬の都市景観の形成 ○都市景観・住宅景観における町中の緑の充実・管理 ○郊外の住宅地の乱開発による無秩序なスプロールの防止と景観制御	○札幌都市圏において高次都市機能の集積の中にアメニティ環境をつくる ○明治以降近代都市を形成した街区などの再評価と近代化遺産の歴史的な産業建築を活かした景観整備を行う	○大都市圏を形成している札幌 ○歴史的街並みが情緒ある小樽 ○自然と工業の近接する室蘭 ○煉瓦のまち江別
広域流域景観(自然・田園・まちの関係性)	○高速道路や高架鉄道などがダイナミックな都市的景観を形成している	○沿道における都市緑辺部に集中する景観阻害要素・要因への対応（乱立看板、周辺環境への配慮のない資材置き場、廃車・廃品置き場、採石場、生コンプラント等） ○高速道路、(高架)鉄道等に分断された周辺景観への配慮（前景修景、法面植栽、鉄道林の育成・保全等）	○新千歳空港、苫小牧フェリー港、小樽フェリー港、札幌駅など交通拠点周辺地区の景観づくりをすすめる ○道央自動車道、JR函館本線、国道12号など都市間交流軸の広域沿道景観づくりをすすめる	○玄関口としての役割を果たす拠点・新千歳空港/丘珠空港 ○産業港としての役割を果たす拠点・石狩湾新港/苫小牧港/室蘭港 ○広域軸としての役割を果たす沿道・国道12号/国道36号/国道5号 ○恵庭・千歳のビール工場
その他・活動等(北国らしさの創出)	○積雪・寒冷地に200万人以上の人が住む都市圏の存在は、北方圏の中でも特徴的である	○都市生活における積雪・寒冷条件の克服	○積雪・寒冷条件に応じた北方型住宅地の整備と北国独特の生活を楽しむライフスタイルを創り出す	○石狩防風保安林 ○江別鉄道防風林

景域カルテ

水田、畑作地が織りなす里山的風景

④空知景域



景域に含まれる(総合)振興局及び市町村

空知総合振興局：芦別市・岩見沢市・滝川市・砂川市・赤平市・深川市・沼田町・秩父別町・北竜町・上砂川町・奈井江町・月形町・美唄市・歌志内市・三笠市・栗山町・由仁町・長沼町・南幌町・夕張市・新十津川町・雨竜町・妹背牛町・浦臼町
 上川総合振興局：幌加内町
 石狩振興局：石狩市・当別町・新篠津村

景域を構成する景観ゾーン

- 馬追丘陵周辺田園景観ゾーン
- 夕張山地西部都市景観ゾーン
- 空知平野都市景観ゾーン
- 増毛・樺戸自然景観ゾーン
- 暑寒別西部湾岸景観ゾーン

■景観の景観特性・課題・取り組みの方向・景観資源

要因・背景 観点	景域の景観特性	景観づくりの課題	取組の方向	典型的景観資源
自然	○ピンネシリ・暑寒別山系、夕張山系の地域ランドマーク性は前景の水田風景に対して際立っている	○道都圏に身近な原生的自然の保全・管理・活用 ○道民の森整備、海岸線の保全・管理・活用、残された湿原の保全 ○湖沼群の保全・管理・活用	○石狩川流域の低地帯に連担する市街地を東西に挟む夕張山地、ピンネシリ山系と三日月湖、河跡湖など身近な自然をまもる	○暑寒別天売焼尻国定公園(暑寒別岳・群別岳・雄冬山・雨竜沼湿原・雄冬岬) ○富良野芦別道立自然公園(夕張岳・桂沢湖・シューパロ湖) ○ピンネシリ山地 ○道民の森 ○宮島沼 ○空知川 ○夕張川 ○雨竜川 ○石狩川 ○日本海沿岸の海岸線
田園	○300 間角の格子状道路パターンに支配される水田風景と防風林の組み合わせはこの地域独特の風景 ○石狩平野に展開する幾何学模様の大木の水田風景の広がり ○市街地の背景には、細やかな樹園地などの里山風景が広がる	○大規模な水田地帯の景観整備(防風林、農家周辺環境等) ○農地と市街地の境界・緑辺部の景観処理 ○道央圏の都市居住者を対象とした農村交流型の観光レクリエーション拠点の整備	○石狩川中流域に広がる水田地帯で農地を縁取る防風林、農家周辺の屋敷林などの環境をととのえる	○石狩平野の水田地帯 ○馬追丘陵の田園地帯 ○長沼・由仁の水田地帯 ○南幌周辺の田園地帯と防風林 ○美唄周辺の田園地帯と防風林
まち	○石狩川左岸の里山を背にして、空知地域の都市軸が形成されている ○まちの入口、中心、出口を意識させられる市街地構成	○幹線道路沿いに連担する市街地及び農地を浸食する住宅地の景観整備	○国道 12 号、国道 275 号で結ばれた地域構成において連続する街並みを想定した市街地景観整備を行う	○国道 12 号線沿いに連なる市街地(岩見沢・美唄・奈井江・砂川・滝川) ○幹線道路沿いのまとまりのある市街地(新篠津・月形・浦臼・新十津川) ○山間部にある市街地 ○海岸線にある漁村集落
広域流域景観・自然・田園・まちの関係性	○国道 12 号沿いの都市軸の脇街道に、地域産業の今を支え、またかつてを支えた環境資産が連結されており、多様なツーリズム体験が可能 ○石狩川を渡る際に見ることができる、河幅のある河と河畔林の連なり	○平野の東西に位置する山間地にある地域の農業用に建設された数多くのダム湖の準自然湖としての多目的活用、周辺をも含めた野外レクリエーション地としての整備と修景	○夕張山地に見られるダム湖、日本海沿岸などを準自然地域として活用した都市近郊レクリエーションに取り組む景観づくりをすすめる	○炭鉱跡の産業遺跡 ○広域軸としての役割を果たす沿道・沿線 ・道央自動車道/国道 12 号/国道 275 号/国道 38 号 ・JR 函館本線/JR 根室本線
(その他活動等) 北国らしさの創出	○生活空間を貫く、用水路等の農業基盤施設風景 ○稲作作業で見られる野焼き、ハサ掛け、刈り取り後の水田風景 ○市街地の背景には、細やかな樹園地などの里山風景が広がる	○炭鉱遺産の産業歴史学習資源としての活用と環境整備、景観演出	○夕張山地で見られる産炭地、石狩平野の水田地帯に見られる農業構造近代化の農業遺産など産業史探勝ゾーンとして資源を再評価し、活用する景観づくりをすすめる	○美唄市炭鉱メモリアル森林公園 ○アルテピアッツァ美唄 ○ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 ○北海幹線(農業用水路)

景域カルテ

日高山脈、海段丘の間に点在する牧場群

⑤日高景域



景域に含まれる(総合)振興局及び市町村

日高振興局 : 日高町・平取町・新冠町・新ひだか町・浦河町・様似町・えりも町
 上川総合振興局: 南富良野町・占冠村
 胆振総合振興局: むかわ町・厚真町

景域を構成する景観ゾーン

- 日高太平洋沿岸湾岸景観ゾーン
- 勇払平野東部田園景観ゾーン
- 日高北部自然景観ゾーン

■景観の景観特性・課題・取り組みの方向・景観資源

要因・背景 観点	景域の景観特性	景観づくりの課題	取組の方向	典型的景観資源
自然	○地域の背骨となっている日高山脈とそこから太平洋に流下する幾筋もの平行した河川群がつくる櫛の歯状の山・河・海一体構造	○自然海岸の維持、海岸眺望の保全と景観を阻害しない眺望拠点の整備 ○原生自然林の保全、里山・人工林の適切な育成・維持・管理・森林を生かした野外レクリエーション・リゾート地の適切な整備	○日高沿岸の自然海岸の維持のため山間流域の生態系や森林を育み、保つ	○日高山脈襟裳国定公園（日高山脈・アポイ岳・襟裳岬） ○沙流川 ○鶴川 ○静内川 ○新冠川 ○三石海岸
田園	○河川沿いの低地および丘陵地に展開するサラブレッド産地ののびやかな放牧地、草地、畜舎の風景	○牧場景観整備(施設のデザイン、周辺環境の整備、植栽等)	○日高海岸に向かう多くの河川流域に広がる馬の牧場において農家施設や周辺の環境をととのえる	○サラブレッドの牧場（新冠のサラブレッド銀座など）
まち	○大半のまちは海岸部の河口平野に中心市街地を形成し、幹線国道一本でつながる地域構造 ○まちの入口、中心、出口を意識させられる市街地構造	○広域幹線道路沿いに繰り返し現れる、高台から見下ろされる河口市街地景観の形成 ○海岸沿いの漁村集落の修景	○海岸を貫く幹線道路国道 235 号で結ばれたまちにおいて、高台から遠望として望まれる街並みのシルエットに配慮した市街地景観整備を行う	○海岸沿いの高台から見おろされる市街地のシルエット ○海岸線沿いの漁業集落 ○山間の流域沿いに点在する農村集落
広域流域景観・自然・田園・まちの関係性	○海岸線から奥まった脇街道は、馬産地の心臓部を貫通し日高地域のもち味を楽しませる	○日高のシンボルでもある競走馬牧場の連続する沿道景観の演出（サインの統一、視点場の確保） ○海岸河口部市街地から、内陸部へ向かう山間流域景観の形成 ○土木構築物（ダム・橋梁・護岸等）と周辺環境への調和、河畔林や河川生態系の保全、川沿いの山間集落景観の修景	○太平洋と日高山脈をつなぐ沙流川、鶴川、静内川など河川流域で結ばれた地域の連携した景観づくりをすすめる ○海岸線より一段奥まったまきば地区を平行して貫通する街道を整備し、新しい風景を鑑賞する沿道景観づくりをすすめる	○桜並木のある二十間道路 ○広域軸としての役割を果たす沿道・沿線 ・国道 235 号 ・JR日高本線
北国らしさの創出 (その他・活動等)	○昆布干しやシヤマ干しなどの地域産業風景が見られる	○地域産業の生産施設周辺の環境整備・修景	○日高海岸で見られる昆布干しなど生活に根ざした景観を共通のテーマとして、小さな漁村集落をめぐるマリンツーリズムに取り組む景観づくりをすすめる	○海岸沿いに見られる昆布干し・シヤマ干しの風景 ○アイヌコタン・チャシ跡・平取二風谷

景域カルテ

雄大な大雪山系を背景にゆったり広がる田園風景

⑥環大雪景域



景域に含まれる(総合)振興局及び市町村

上川総合振興局：旭川市・愛別町・上川町・比布町・東川町・美瑛町・上富良野町・富良野市・鷹栖町・当麻町・東神楽町・中富良野町・占冠村・南富良野町
 十勝総合振興局：新得町・鹿追町・士幌町

景域を構成する景観ゾーン

- 富良野盆地周辺田園景観ゾーン
- 上川盆地都市景観ゾーン
- 大雪山国立公園周辺自然景観ゾーン

■景観の景観特性・課題・取り組みの方向・景観資源

要因・背景 観点	景域の景観特性	景観づくりの課題	取組の方向	典型的景観資源
自然	○外部景観として眺められる大雪山系のランドマーク性、内部景観として眺められる大雪山系の山ふところの深さと広さ	○原生的自然（山岳地形、植生、動物生態系等）の保全 ○優れた眺望拠点の保全・管理・景観演出、修景	○世界自然遺産に匹敵する大雪山において山岳地形や高山植物、動物生態系などを育み、保つ	○大雪山国立公園（旭岳・黒岳・白雲岳・トムラウシ岳・十勝岳・石狩岳・層雲峡・天人峡・糠平湖） ○ニセイカウシュッペ山 ○大雪ダム ○石狩川 ○美瑛川 ○かなやま湖
田園	○背景として地域共有される大雪、十勝山系、すそ野を構成する波状丘陵地帯の農地、前景としての水田地帯の三段構成	○全国的に知られるラベンダー畑、その他の花畑、野菜畑等の丘陵景観の保全・演出 ○効率化のための平坦な農地造成による丘陵農地景観の喪失と大規模法面の露出への対策	○美瑛・上富良野に広がる波状丘陵地で既存地形との調和に配慮した農地整備を行う ○中山間地帯に広がる田園地帯において離農跡地の改善と共に農家施設や周辺の環境をととのえる	○美瑛・波状性丘陵地に広がる田園地帯 ○上川盆地の田園地帯 ○中山間地域の水田地帯
まち	○上川盆地に旭川を中心として広がる、田園都市の構成が見られる	○背後の雄大な山並みの前景となる市街地や里山を背景とした農家集落等の景観制御	○上川・富良野盆地に広がる旭川・富良野田園都市においてまち中の森、河川、里山など周辺の自然環境に配慮した市街地景観整備を行う	○大雪山の山並みを背景とした市街地 ○丘陵地に点在する農村集落
広域流域景観（自然・田園・まちの関係性） 広域沿岸景観・広域沿道景観	○環大雪の沿道は多様な視点場を持ち、広域のツーリズム軸を提供している。アクセス拠点として旭川空港はこの軸に含まれる	○観光地をつなぐ沿道の、周辺景観に不調和な建物や看板、土木工作物、廃屋、自転車置場、砂利プラント等の修景 ○広域観光ルートの道路、JR路線等を軸とした景観・イメージ演出の連携	○どの地域においても共有のランドマークとして大雪山への眺望に配慮した景観づくりをすすめる ○国道237号で結ばれた旭川～占冠（花人街道）の沿道景観をはじめ、環大雪広域観光ルートの交流軸形成に取り組む景観づくりをすすめる	○玄関口としての役割を果たす拠点・旭川空港 ○沿線風景が美しいJR富良野線 ○広域軸としての役割を果たす沿道・沿線 ・JR函館本線 ・国道237号/国道12号/ 国道40号/国道39号 ○層雲峡・天人峡・白金などの温泉地 ○ラベンダーで有名な丘の風景
（その他・活動等） 北国らしさの創出	○石狩川源流部の原生的な自然の豊かさ	○森林の保全・育成・維持・管理	○大雪山系の山岳レクリエーション施設で周辺の景観に配慮し、環境の質を高める整備をすすめる	

景域カルテ

海と川と草地在る最北のシンフォニー

⑦道北景域



景域に含まれる(総合)振興局及び市町村

- 宗谷総合振興局：稚内市・枝幸町・中頓別町・浜頓別町・豊富町・猿払村・利尻町・利尻富士町・礼文町・幌延町
- 留萌振興局：留萌市・増毛町・天塩町・遠別町・羽幌町・苫前町・小平町・初山別村
- 上川総合振興局：名寄市・士別市・中川町・美深町・下川町・剣淵町・和寒町・音威子府村・幌加内町

景域を構成する景観ゾーン

- 留萌沿岸湾岸景観ゾーン
- 雨竜川流域田園景観ゾーン
- 天売・焼尻島自然景観ゾーン
- 利尻・礼文島自然景観ゾーン
- 北見山地東部湾岸景観ゾーン
- 北天塩川流域景観ゾーン
- 天塩山地西部湾岸景観ゾーン
- 天塩川河口湾岸景観ゾーン
- 宗谷丘陵北部湾岸景観ゾーン
- 北見山地自然景観ゾーン

■景観の景観特性・課題・取り組みの方向・景観資源

要因・背景 観点	景域の景観特性	景観づくりの課題	取組の方向	典型的景観資源
自然	<ul style="list-style-type: none"> ○サロベツ原野を前景に海から立ち上がる利尻岳の水際立った広域ランドマーク性 ○北見山地、天塩山系のふところの広さ 	<ul style="list-style-type: none"> ○離島の夕陽、原野の広がり等を望む眺望拠点の景観保全 ○海岸部の原野の沼や原生花園、離島の動植物生態系統の保全・管理 	<ul style="list-style-type: none"> ○天塩川の水資源を育む北見山地の森林資源を育成し、保つ ○日本海沿岸に広がる原生花園や湿原などの自然景観をまもる 	<ul style="list-style-type: none"> ○利尻礼文サロベツ国立公園（利尻岳・久種沼・サロベツ原野・利尻島・礼文島） ○暑寒別天売焼尻国定公園（天売島・焼尻島） ○朱鞠内道立自然公園（朱鞠内湖） ○天塩岳道立自然公園（天塩岳・ウエンシリ岳） ○北オホーツク道立自然公園（クッチャロ湖・ベニヤ海岸の原生花園） ○天塩川 ○塩狩岬 ○名寄川 ○宗谷岬 ○雨竜川 ○納沙布岬
田園	<ul style="list-style-type: none"> ○天塩川氾濫源の水田地帯と里山に分布する畑作地帯、遠景としての北見山地、天塩山地の三段構えの景観 	<ul style="list-style-type: none"> ○離農後の放置廃屋等の撤去・修景 ○盆地部の農地景観の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○名寄盆地、天塩川支流沿いに広がる山村地帯において農家施設や周辺の環境をととのえる ○宗谷丘陵に広がる牧場地帯の農家施設や周辺の環境をととのえる 	<ul style="list-style-type: none"> ○名寄盆地の水田地帯 ○宗谷丘陵の牧場地帯
まち	<ul style="list-style-type: none"> ○川の合流点の微地形によって構成される市街地形態。遠景として捉えられる市街地のシルエット（名寄、士別） 	<ul style="list-style-type: none"> ○川沿いの山あい集落景観整備 ○盆地の都市域の川との接点を生かし、山を背景とした市街地景観の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○天塩川流域沿いに連なる市街地において河川を活かした市街地景観整備を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○盆地のまち見おろし風景 ○流域山間部の山里 ○海岸部の漁村集落
広域流域景観・広域沿道景観・（自然・田園・まちの関係性）	<ul style="list-style-type: none"> ○海岸線では、サハリンや利尻・礼文島、天売・焼尻島などの離島を遠望することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○流域圏として連携した河川レクリエーション拠点の適切な整備と河川景観の形成 ○使用されなくなった沿道施設、看板類等の撤去・修景 	<ul style="list-style-type: none"> ○日本海沿岸で見られる地域のランドマーク利尻岳に配慮した沿道景観づくりをすすめる ○天塩川流域圏で河川レクリエーションを共通のテーマとして地域が連携して景観づくりをすすめる 	<ul style="list-style-type: none"> ○玄関口としての役割を果たす拠点・稚内空港 ○羽幌港 ○オロロンラインの街道性 ○広域軸としての役割を果たす沿道・沿線 ○国道40号 ○JR宗谷本線
（その他・活動等） 北国らしさの創出	<ul style="list-style-type: none"> ○日本海沿岸に見られる冬の季節風から住宅をまもる風囲いの風景 	<ul style="list-style-type: none"> ○森林の保全・育成・維持・管理 	<ul style="list-style-type: none"> ○日本海沿岸に見られる夕日、離島、季節風から住宅をまもる風囲いなど生活景観を共有のテーマとした景観づくりをすすめる 	<ul style="list-style-type: none"> ○下川町のアイスクャンドル ○カヌー/「ダウン・ザ・テッソ」（天塩川）

景域カルテ

森と流水が演出する季節のコントラスト

⑧オホーツク景域



景域に含まれる(総合)振興局及び市町村

オホーツク総合振興局：網走市・北見市・紋別市・斜里町・清里町・小清水町・美幌町・津別町・遠軽町・訓子府町・置戸町・佐呂間町・湧別町・滝上町・興部町・雄武町・西興部村・大空町
 宗谷総合振興局：枝幸町

景域を構成する景観ゾーン

- 北見山地東部湾岸景観ゾーン ●北見山地自然景観ゾーン
- 大雪東部田園景観ゾーン ●オホーツク沿岸湾岸景観ゾーン
- 斜里岳山麓部田園景観ゾーン
- 阿寒国立公園周辺自然景観ゾーン

■景観の景観特性・課題・取り組みの方向・景観資源

要因・背景 観点	景域の景観特性	景観づくりの課題	取組の方向	典型的景観資源
自然	○北見山地、石狩山地に発する幾筋もの流れは山林のたまものであり、ひだの深い地域構造を生み、オホーツク沿岸に多数の海跡湖を発生させる	○特徴的な直線上の海岸線に変化をもたらす小岬や朝日の昇る海等を望む眺望拠点の保全・管理 ○海沿いの原生花園や湿原植生の保全・管理	○オホーツク海沿岸に広がる原生花園や湖沼などオホーツク特有の植生条件による自然景観をまもる ○北見山地とオホーツク海を結び、河川流域の森林資源、生態系、清流を育み、保つ	○知床国立公園（知床連山） ○網走国定公園（サロマ湖・網走湖・能取湖・小清水原生花園・天都山・能取岬・流水） ○斜里岳道立自然公園（斜里岳） ○網走川 ○北見富士 ○常呂川 ○石北峠 ○湧別川 ○北見峠 ○北見山地
田園	○視線到達距離の長い海岸平野は直交する川筋により波状丘陵を構成し、豊かな畑作地帯を展開する	○離農後放置された廃屋等撤去・修景 ○大規模草地開発後の修景（法面処理、農道開削跡、緑辺自然林とのなじませ方等）	○斜里岳の裾野に広がる畑地で防風林や農家施設など農地を彩る景観をととのえる	○斜里岳を背景とした雄大な農地の広がり ○海岸平野に広がる田園風景 ○美幌周辺の水田地帯 ○東藻琴周辺の田園地帯 ○北見・端野周辺の田園地帯 ○西興部周辺の牧場地帯
まち	○ふところの深い自然に囲まれた市街地が多い	○広域幹線道路沿いに点在する漁村集落の修景 ○山間部の小規模集落の見下ろし景観への配慮	○畑地に囲まれた北見・端野では田園都市として配慮した市街地景観整備を行う ○山間部において北見山地の森林資源を生かした多自然型居住景観整備を行う	○丘陵に囲まれた都市北見 ○港まち網走 ○海岸線沿いの小さな漁業集落
広域湾岸景観・広域沿道景観・広域流域景観（自然・田園・まちの関係性）	○オホーツク海に平行に走る街道と、これを直行する小河川沿いの町村による広域連携が形成されている	○使用されなくなった沿道施設の撤去・修景 ○周辺に障害物がないだけに目立ちやすい、海岸の公園、キャンプ場等のレクリエーション施設、ドライブイン、公衆トイレ、駐車場等沿道利便施設等の景観的配慮 ○冬の流水を楽しむ観光のための眺望ポイントの拠点整備	○オホーツク海沿岸に続く長大な海岸幹線街道で結ばれた沿道景観づくりをすすめる ○地域のランドマークである斜里岳に配慮した沿道景観づくりをすすめる	○木材を主産業とするまちの木造公共施設 ○広域軸としての役割を果たす沿道・沿線 ・国道 39 号 ・JR石北本線 ○玄関口としての役割を果たす拠点 ・紋別空港/女満別空港 ・紋別港
（その他・活動等） 北国らしさの創出	○オホーツク海に見られる冬の観光資源として生かされている流水	○冬の流水を楽しむ観光のための眺望ポイントの拠点整備	○山間部に見られるまちで林業をなりたいとする木場の風景を共通のテーマとして景観づくりをすすめる ○冬の流水を楽しむ観光施設を周辺の環境に配慮して景観整備を行う	○オホーツク海の流水 ○冬まつり ○網走港

景域カルテ

雄大に広がる格子状畑と防風林

⑨十勝景域



景域に含まれる(総合)振興局及び市町村

- 十勝総合振興局：帯広市・音更町・幕別町・芽室町・士幌町・清水町・足寄町・陸別町・中札内村・更別町・本別町・浦幌町・池田町・豊頃町・広尾町・大樹町・新得町・鹿追町・上士幌町

景域を構成する景観ゾーン

- 利別川流域田園景観ゾーン
- 十勝平野田園景観ゾーン
- 十勝太平洋沿岸湾岸景観ゾーン
- 日高山脈自然景観ゾーン

■景観の景観特性・課題・取り組みの方向・景観資源

要因・背景 観点	景域の景観特性	景観づくりの課題	取組の方向	典型的景観資源
自然	<ul style="list-style-type: none"> ○生活空間の身近に、清流で河畔林が生い茂る河川（十勝川、札内川、音更川）が流れ、地域のシンボルとなっている ○東大雪には、針広混合林の森林、湖沼などがあり、季節ごとに様々な風景を楽しむことができる ○太平洋沿岸部には、海跡湖が集中し、またカシワ林なども広がり、平野部では見られない風景が広がる 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域周辺に位置する原生的自然景観の特徴を生かした景観形成 ○自然林の景観の保全等 ○流域景観としての配慮、橋梁、護岸、堤等の土木建築と周辺景観との調和、河畔林、河岸段丘沿いの緑の保全 	<ul style="list-style-type: none"> ○市街地の中を流れる十勝川、札内川、利別川など清流と流域沿いに見られる河岸段丘斜面の森をまもる 	<ul style="list-style-type: none"> ○日高山脈 ○大雪山 ○札内川 ○歴舟川 ○利別川 ○太平洋海岸線（広尾海岸・生花苗沼） ○狩勝峠 ○日勝峠 ○音更川 ○オンネトー ○十勝川 ○えりも百人浜
田園	<ul style="list-style-type: none"> ○広大な十勝平野に展開する幾何学模様の農地の広がり ○広大な農地には、耕地防風林や農業施設が見られ空間的にアクセントをつけている 	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模農業化に伴って姿を変えつつある耕地防風林の保全 ○遠望される大型農業施設の景観的配慮 	<ul style="list-style-type: none"> ○十勝平野に広がる大区画の畑地と耕地防風林が織りなす営農風景に配慮した農家施設などの環境をととのえる 	<ul style="list-style-type: none"> ○十勝平野・大区画農地と防風林、散在する農家 ○利別川流域に広がる田園地帯 ○士幌高原
まち	<ul style="list-style-type: none"> ○十勝川を軸として、国道、JRなどにより市街地が連担している帯広都市圏の広がり ○池田、本別などの山間に展開する市街地は利別川によってつながっており、田園に囲まれている 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域中心部の都市的景観、中間部の田園景観・農村景観の対比と調和を意識した景観整備 ○大規模営農を背景としたおおらかな農村集落の修景 ○拠点都市帯広から沿道沿いに伸びる郊外型商業地の景観形成 	<ul style="list-style-type: none"> ○十勝川流域に連なる田園に囲まれた帯広都市圏において森のネットワークと協調した市街地景観整備を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○帯広市の都市的広がり ○帯広市隣接の新興住宅街と沿道商業施設
広域湾岸景観・広域沿道景観・広域流域景観（自然・田園まのの関係性）	<ul style="list-style-type: none"> ○帯広都市圏の市街地の背景には、屏風のような日高山脈と大雪山の山並みが見られ、地域のランドマークとなっている ○市街地の郊外では、畑地の背景に日高山脈が連なり、奥行き感のある（領域性が感じられる）空間となっている 	<ul style="list-style-type: none"> ○環大雪景域との広域的な連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○市街地や田園の背景に見える日高山脈や大雪山系への眺望に配慮した沿道景観づくりをすすめる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ファームインの農家 ○玄関口としての役割を果たす拠点・帯広空港・十勝港 ○広域軸としての役割を果たす沿道・沿線・JR根室本線・国道38号
北国らしさの創出（その他・活動等）	<ul style="list-style-type: none"> ○ファームイン、ファームステイ、アグリツーリズムなど、農業の振興に関わる取り組みが活発である ○帯広の市街地を取り囲む森づくりが実を結び、十勝全体の森づくりと発展している 	<ul style="list-style-type: none"> ○農業と観光の連携した（体験型農業、食べ物による魅力づけ等）アグリツーリズムの振興 ○市街地のスプロールを制御するグリーンゾーンとしての森づくりの継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○都市農村交流型拠点づくりを共通のテーマとしてアグリツーリズム、ファームインなどに取り組んだ十勝型ランドワークの景観づくりをすすめる 	<ul style="list-style-type: none"> ○帯広の森・十勝の森

景域カルテ

港湾都市の活気、湿原と酪農放牧のスケール感

⑩根釧景域



景域に含まれる(総合)振興局及び市町村

釧路総合振興局：釧路市・白糠町・釧路町・弟子屈町・標茶町・厚岸町・浜中町・鶴居村
根室振興局：根室市・別海町・中標津町・標津町・羅臼町

景域を構成する景観ゾーン

- 知床半島沿岸湾岸景観ゾーン
- 根室台地田園景観ゾーン
- 根室台地南部湾岸景観ゾーン
- 阿寒南部田園景観ゾーン
- 阿寒国立公園周辺自然景観ゾーン
- 白糠丘陵南部湾岸景観ゾーン

■景観の景観特性・課題・取り組みの方向・景観資源

要因・背景 観点	景域の景観特性	景観づくりの課題	取組の方向	典型的景観資源
自然	○知床、釧路湿原、阿寒などの国立公園が3つあり、道内でも生活空間の身近に優れた自然を有する地域である	○聖域としての知床、世界的に価値の高い湿原等、貴重な原生的自然の保全	○知床連山、釧路湿原など原生的な自然に対する利用区分を設定し、保全する	○阿寒国立公園(摩周湖・阿寒湖・屈斜路湖・雄阿寒岳・雌阿寒岳・阿寒富士・美幌峠・双湖台・硫黄山) ○知床国立公園(羅臼岳・知床峠) ○釧路湿原国立公園(塘路湖・宮島岬・岩保木・細岡) ○厚岸道立自然公園(厚岸湖・火散布・霧多布湿原) ○野付風連道立自然公園(風連湖・野付半島・流水) ○標津川 ○武佐岳 ○釧路川 ○海部岳 ○阿寒川 ○藻琴山 ○浜中湾
田園	○根釧原野には、酪農を中心とする農地が広がり、防風林、農業施設が広大な空間にアクセントを加えている	○酪農中心の農村景観修景から営農形態の変化による影響への対応(バックサイレージの処理、ジャイアントサイロの保全活用、牛舎・パドックまわり、住宅周りの環境整備等々)	○根釧原野に広がる広大な酪農地帯において防風林、農家施設などの周辺の環境をととのえる	○ジャイアントサイロの遠景 ○波状的に広がる田園風景
まち	○道東の玄関口となる釧路、中標津はそれぞれに雄大な自然や田園に囲まれた市街地である	○雄大な自然を背景とした市街地景観の整備 ○幹線道路結節点に集中する集落景観整備	○優れた自然が身近にある漁業基地の釧路、田園に囲まれ、空港がある中標津では地域の結節点として地域の顔になる市街地景観整備を行う	○漁業のまち釧路 ○見通しの良い直線道路 ○田園に囲まれた市街地中標津 ○漁港市街地根室 ○アイヌコタン
広域流域景観・広域沿道景観・自然・田園・まちの関係性	○知床連山は、広域的なランドマークで、優れた自然を有する聖域でもある ○雌・雄阿寒岳、摩周湖など原生的な自然は地域のシンボルとなっており、多くの観光客が訪れる	○沿道景観形成阻害要素・要因への対応、眺望ポイントの保全と適切な整備 ○北方領土の島々を眺望する拠点周辺の修景	○阿寒湖、摩周湖、美幌峠、釧路湿原などを巡る広域的な観光ルートとしてマリモ国道の沿道景観づくりをすすめる、交流の軸として整備を行う	○玄関口としての役割を果たす拠点 ・釧路空港/中標津空港 ○広域軸としての役割を果たす沿道・沿線 ・JR根室本線/JR釧網本線 ・マリモ国道 ○スケールの大きな眺望を体験できる視点場 ・多和平/開陽台/ 釧路湿原展望台
(その他・活動等) 北国らしさの創出	○開陽台、多和平などからは田園地帯を見渡し地域全体を一望できる眺望点となっている ○太平洋沿岸地域は、海岸段丘の発展した地形、湿原、海跡湖がみられる	○雄大な眺望の視点場周辺の阻害要素・要因への対応 ○手つかずの原生的自然を堪能できる環境整備(ワイズユースの視点)	○雄大な田園風景を堪能できる景観整備として、多和平や開陽台など眺望拠点の保全を地域の共通のテーマとして景観づくりをすすめる ○太平洋沿岸に見られる海岸段丘、霧多布湿原、厚岸湖などの自然景観をまもり、活かしたマリントウリズムに取り組む	○産業港としての役割を果たす拠点 ・釧路港